

非文献資料のための学術資源群による サブジェクトリポジトリの構築（構想と進捗状況）

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/44857

非文献資料のための学術資源群によるサブジェクトリポジトリの構築(構想と進捗状況)

高田 良宏*1, 林 正治*2, 堀井 洋*3, 堀井 美里*3, 山地 一禎*4, 山下 俊介*5, 古畑 徹*1
 (*1 金沢大学, *2 一橋大学, *3 合同会社AMANE, *4 国立情報学研究所, *5 北海道大学)

概要 近年, 研究資料に関するキーワードとして, オープン化, ビックデータおよびオープンサイエンスが挙げられ, 資料を永続的に蓄積し再利用可能な情報基盤の整備が急がれている. 我々は, 整備が進んでいない歴史的・文化的非文献資料において, 非文献資料版ビッグデータ・オープンデータ化に対応した情報基盤の開発を進めている. 今回は, 全体構想と現在までの成果である学術資源群を基にしたサブジェクトリポジトリ構築の進捗状況等について述べる.

背景

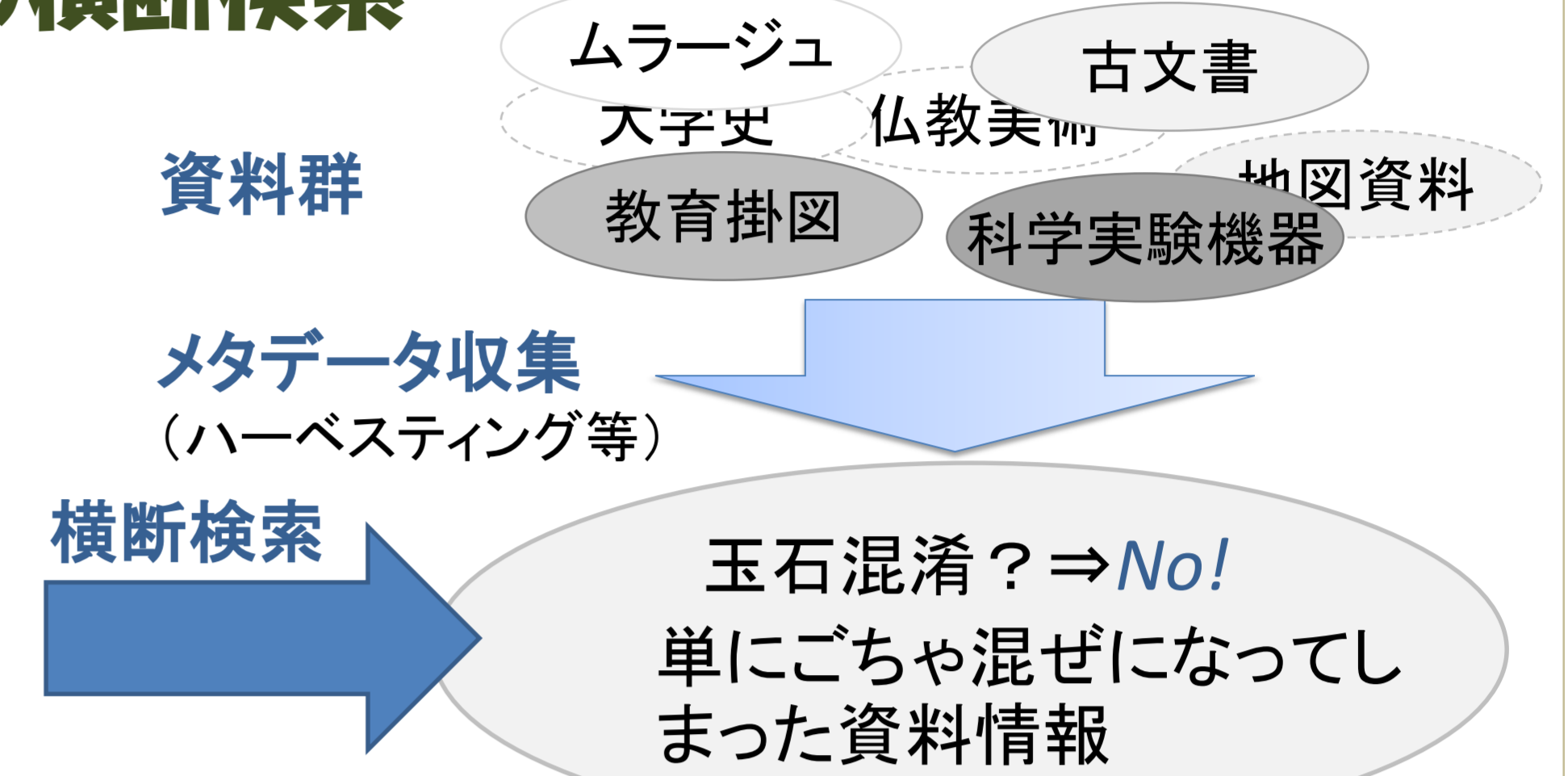
自己紹介 : 我々は, **非文献資料** のための組織の枠組みを超えた機関横断的なリポジトリの構築を目指して, 2011年に **学術資源リポジトリ協議会** を設立し, 非文献資料のデジタル化, リポジトリ化, および, 再利用化を推進している

今回の対象は, 文化財・博物館学や人文・社会科学系の分野での利用が中心の文献以外の **歴史的・文化的物資(以下, 非文献資料)** である

学術資源群とは, 非文献資料を学術的な視点から俯瞰的, 意味的に分類した組織に非依存な資料情報の集合である

非文献資料版ビッグデータとは, 原則すべての非文献資料を登録し, 再利用可能とした状態である ⇒ 情報系で取り扱うビッグデータとは規模が違うが, 資料の持つ意味, および, 研究スタイルが違う当該分野では十分にビッグデータと言える

従来の横断検索

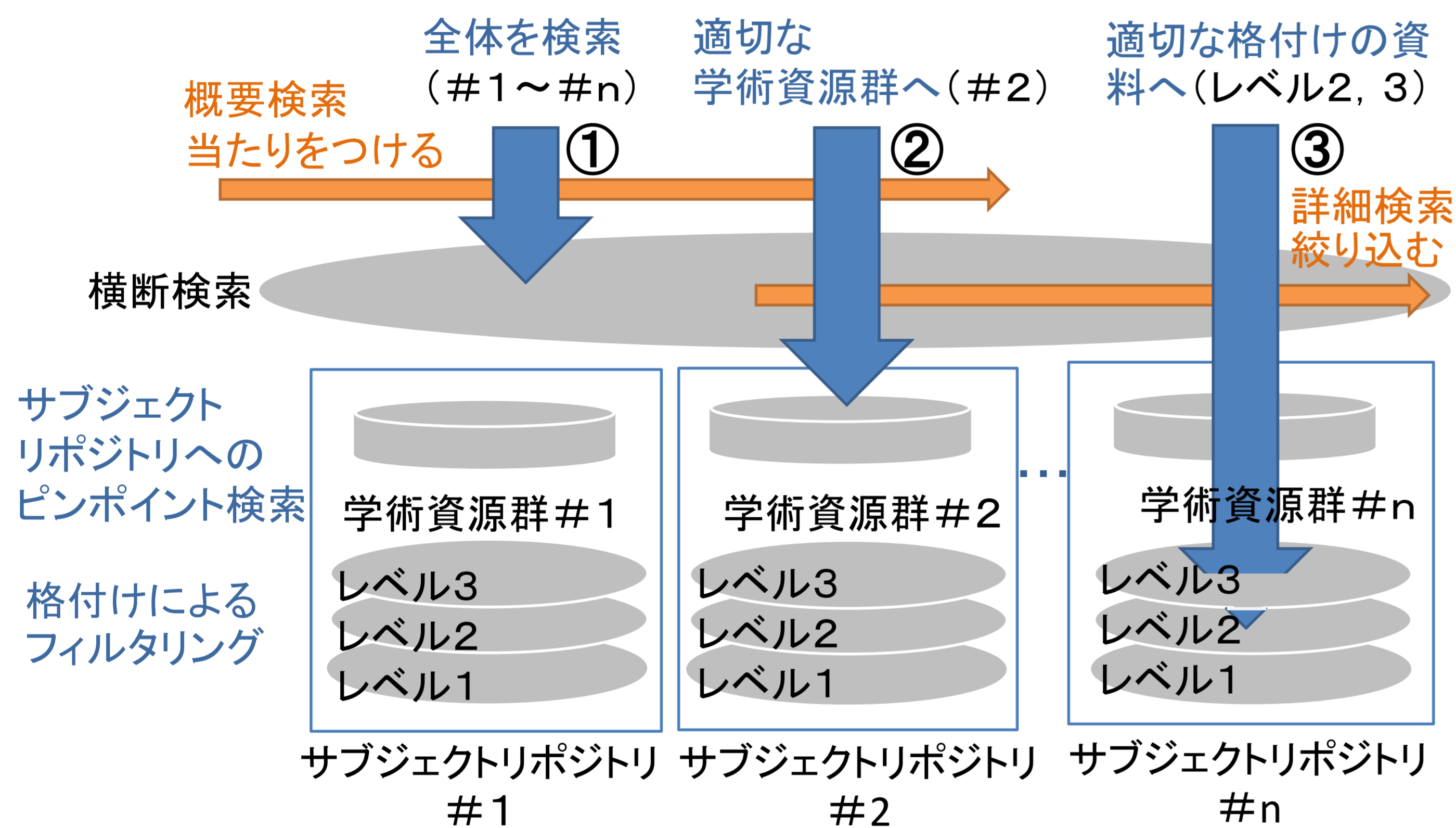


機関リポジトリに対する横断検索やGoogleでの検索では, 資料群固有の情報が埋もれてしまい **学術的精度を担保することは困難!**

プロジェクトの概要

学術資源群によるサブジェクトリポジトリ

資料情報の **信頼性を評価する格付けモデル** を適用した **学術資源群によるサブジェクトリポジトリ** を構築する. 非文献資料の全登録化・全公開化・再利用化に耐え得るリポジトリ基盤の実現を図る

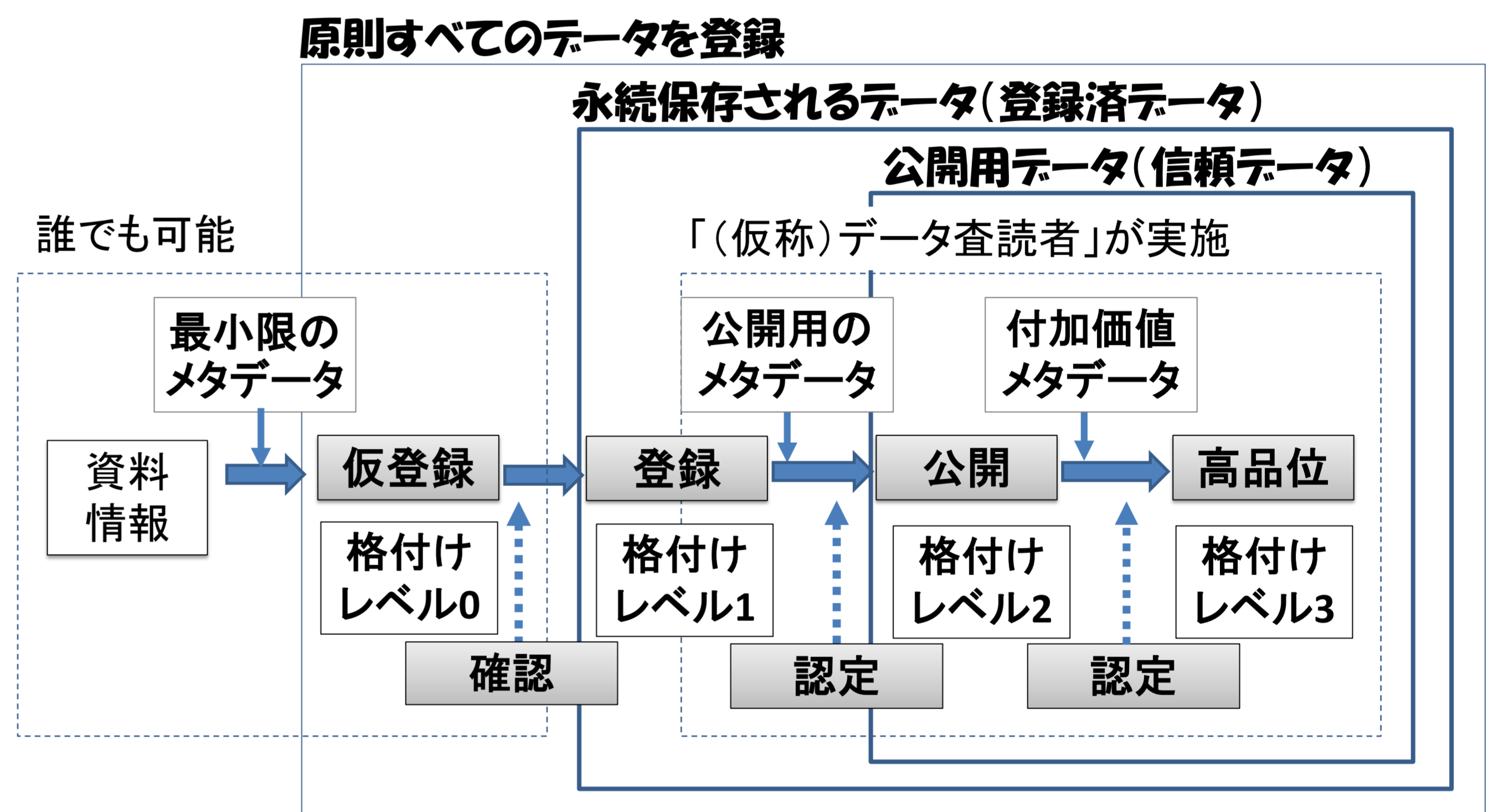


次のような検索法を提供でき, 研究目的や手法に応じたアクセスが可能となる

- ① 全体検索 (横断検索)
- ② 適切な学術資源群へ (ピンポイント検索)
- ③ 適切な格付けの資料へ (格付けによるフィルタリング)

資料情報格付けモデルの概要

~資料の登録から公開までのプロセス~



実装例

~学術資源群(科学実験機器)によるサブジェクトリポジトリ~

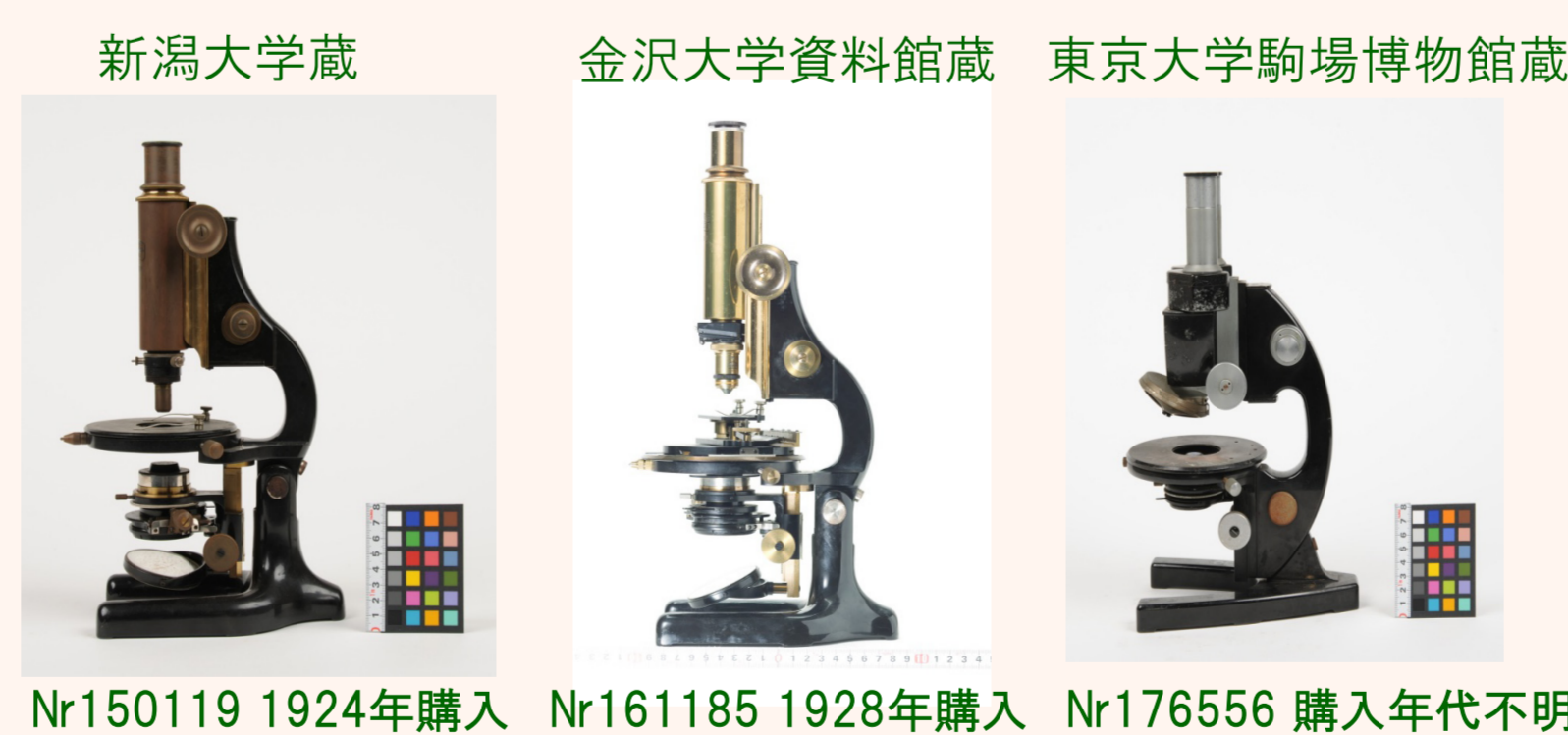


プロジェクトの進捗

学術資源群を基にしたサブジェクトリポジトリを構築・試験公開

プラットフォームはNIIが提供するWEKOを使用

資源群	状況	所蔵機関
科学実験機器	公開	・新潟大学 ・神戸大学 ・東京大学駒場博物館 ・石川県立自然史資料館 ・大阪教育大学附属図書館
教育掛図	公開	・石川県立自然史資料館 ・大阪教育大学附属図書館 ・奈良女子大学附属図書館
天文学機器	準備中	案: 石川県立自然史資料館 案: 国立天文台



例 科学実験機器資料 (CARL ZEISS 製 顕微鏡)



例 教育掛図

現状と今後の展開

- これまでに, 学術資源群を基にしたサブジェクトリポジトリを構築・試験公開した
- **資料情報に対するDOI付与とNIIのIRDBIに対してメタデータの提供を開始した(2015.12より)**
- 今後, 高付加価値メタデータの検討, 資料情報の格付けモデルとワークフローを開発実装する
- 構築したサブジェクトリポジトリの評価, 現在開発中の諸機能については次の機会に報告する

■ 金沢大学総合メディア基盤センター学術情報部門 准教授 高田 良宏
 E-Mail: yoshihiro@kenroku.kanazawa-u.ac.jp

■ 一般社団法人 学術資源リポジトリ協議会 (Re*poN)
 事務局 : E-Mail: info@repon.org URL http://www.repon.org/

本研究の一部は, 科研費(基盤研究(B):24300310, 挑戦的萌芽研究:25560140, 基盤研究(C):15K00446), および, 課題設定による先導的
 人文・社会科学研究推進事業「地域に現存する学術資料を活用した地域学術観光創出に関する研究」によるものである. 実施に際して協力
 頂いた大学・自治体博物館をはじめとする関係機関ならびに関係各位に厚く御礼申し上げます.